

2021（令和3）年度 学童クラブ事業年間活動報告書

京都市川岡東児童館

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保	帰宅時の安全指導 手洗い・消毒・うがい・ハンカチ/ティッシュ等の携帯を励行 環境設定に関する安全確認・危機管理	年度初めの1か月間は、集団帰りのそれぞれの帰宅コースに職員も付添う。グループ内の上級生が下級生を看ながら帰ってくれることを期待するが、足並みをそろえてくれるとは限らず、学年の上下を問わず、しっかりしてくる子どもに集団を任せた。困りごとについては都度、子どもたちから相談があるため、どうしたらいいかを、子どもと考えることができた。 コロナウイルス感染拡大予防の意識が子どもにもあり、検温・手指消毒・マスクの着用を徹底させやすかったが、手指は消毒するため、手洗いへの意識は減ってしまった。 ケガに関しては、その原因について修繕等の対応をし、子どもの遊びを尊重しつつ管理した。
	健康の管理・情緒の安定	食事のマナー指導	感染症対策のため、黙食・自分が使った机やパーテーションを消毒する、などのマナー強化を行う。新たなマナーは、小学校の感染状況が厳しいほど子どもも緊張感をもって守っている様子がある。また、定常的に、机に落とさないように食事をすること・ゴミを自分で捨てることなどを指導する。こちらは、全体的には定着している傾向にある。
	基本的生活習慣の確立	あいさつ・宿題 支援 掃除・大掃除	正しいあいさつをする子もいるし、そうではないが、職員に向かって大きな声で何か喋りながら帰ってくる子もいる。掃除や大掃除は主に班活動として行った。率先して、動いてくれる子にとっては、良い活動の場になっていると言える。あいさつも掃除も、集団の中で上手にさぼる子どもたちをどこまで管理するか、バランスをその都度設定することを、考え続ける必要がある。
	社会生活技術の獲得	防犯教室・防災運動会 留守番 言葉遣い・喧嘩の仕方・片付け	マンネリ化を防ぎ、子どものモチベーション向上を図るために、防災の取組を運動会化した。 お迎え待ちの時間では、ロッカーの拭き掃除や玄関の掃き掃除を自ら行う子が増えたが、暇を弄んでいることがモチベーションなため、お留守番の練習としては不十分ともいえる。 子ども同士のトラブルの際、相手を脅すかたちで收拾をつけようとする子どもがいるため、そのような言葉遣いや暴力を用いて、友だちと関わる様子がみられる場合、特に、それをされた相手が不快に思っていることが確認された場合や、常習的な場合は、強く指導している。 学童クラブを通して片付けができるようになることを期待する保護者が多いため、特に力を入れた。
子ども育成機能	生活体験の拡大	夏満喫デー だがしやさんごっこ 節分おやつ お別れ遠足	不特定多数の人との接触を避ける感染症対策の影響で、外部との交流のある取組がほとんど実施できなかった。その中で、季節を感じられる小規模の取組や、季節のテーマを持って、数週間かけて密を避けつつゆるやかにひらく取組を今年も行った。従来の館外活動や大規模な他集団との交流が期待される取組はできなかったが、その中で、小規模でも行われる取組に子どもたちは喜んでくれていたようである。 特に夏満喫デーやだがしやさんごっこでは、班活動や役割分担の中で、準備を子どもが行ったり、遊びの中で協力し合ったり、といった子どもの主体性が発揮される場面があった。 年度末に、館外活動としてお別れ遠足を実施した。自然体験施設での野外活動は、子どもたちにとっても新鮮かつ面白かったようで、一番思い出に残ったと言う児童もいた。
	社会性の養成	当番活動 勤労感謝工作 帰りの会・朝の会 みんなあそび	感染症対策の徹底に伴い、従来「社会性の養成」に位置付けられたような子ども同士の関り・多年齢集団の中での相互扶助を期待する活動は「生活体験の拡大」に該当される取組であったと考える。 率先して次の取組の準備のために切り替えをする、という意識の弱さが感じられる。時間を意識して遊ぶ様子が見えないため、節目の時刻の数分前から子どもたちに意識するよう伝えるなど、余裕のある見守りを大人がおこなうことがまず必要である。 勤労感謝の日に合わせておうちの人へメッセージカードとプレゼントを作成した。おりぞめを用いたペン立てを作成した。どのような色がいいか、どんなメッセージを書こうか、一生懸命悩む姿から、プレゼントを作成し感謝の気持ちを表す想いを子どもも持っていたと考える。

	<p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>入会式・誕生日会・修了式 班活動 切り絵クラブ影絵発表会 じどうかんもりあげたい・1年生ドッジ</p>	<p>子どものそれぞれの誕生日や入会式・修了式は、子どもたちが主役となれるハレの場を設定し子ども自身がちゃんと節目を感じられるような取組とした。入会式では、昨年度から学童を利用する2年生以上から、新1年生へダンスの発表やキャンディレイの贈呈をしてもらった。修了式では卒会をする子に修了証書・記念品授与と代表のあいさつをしてもらった。影絵の発表会では、きりえクラブで活動する主に2年生が、役割分担を行い、自主的な練習も重ねて、堂々と発表していた。じどうかんもりあげたいや1年生ドッジなど、子どもが企画・準備をし、参加者を募る取組を行った。随時、子どもの意見を吸い上げる職員の体制が整えられた。尚、じどうかんもりあげたいの取り組みは、一般財団法人児童健全育成推進財団の『令和3年度野遊び・外遊びプログラム実践研究会（もっと！野遊び・外遊び）』の実践プログラムとして補助金をいただき実施した。</p>
<p>子育て支援機能</p>	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p>	<p>保護者懇談会・入会説明会 個人面談 学童アンケート</p>	<p>保護者懇談会は対面開催・zoom開催の両方を行った。参加者は3割程度に留まる。冬の懇談会では、切り絵クラブの影絵の発表を取り入れたので、特に関係のある保護者の参加が増えた。個人面談は1・2年生の保護者の方が、子どもの普段の様子を知りたいと利用してくれた。職員、保護者ともに、子どもの新たな一面を知ることができ、学童クラブを通した子ども自信の目標も共有された。入会説明会も対面開催・zoom開催の両方を行った。事前に学童での生活や決まりなどを伝えることが、子どもがスムーズに学童に馴染める要因だと考える。</p>
	<p>子育ての仲間づくり</p>	<p>お迎え時の保護者同士の談話</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大予防のため、取組について保護者へのお手伝い要請を行わななかった。保護者同士の仲間づくりの場もなくなり、その状態がよい、と感じる保護者もいるため、今後、学童取組に巻き込むことが難しくなると考えられる。保護者が学童での子どもの様子を見られる日を設定するなど工夫していく。</p>
	<p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<p>学童クラブだより配布 メール配信 はいチーズ公開 関係機関との連携</p>	<p>毎週土曜日にメール配信を実施し、連絡事項、おやつ献立、分室の利用日をお知らせした。月に一度、学童クラブだよりを配布し、取組のスケジュールと子ども達の様子の写真を掲載することで、学童の様子を伝えた。常用のメールアドレスを保護者が持っていない、学童クラブだよりを、子供が受け取らない、といったことが、方法面での課題として挙げられるが、情報不足であるという保護者からの指摘はなかった。学童クラブの様子については、はいチーズのシステムを利用したインターネットでの写真掲載も行った。紙面の制限なく、子どもたちの楽しい様子を伝えることができた。小学校や各保育園等と連携し、情報交換・協議を行った。各機関で子ども達に対して出来ることを認識でき、支援の質の向上につながった。今後は、定期的話し合いができるようにしていく。</p>

2021(令和3)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

川岡東児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人			
(1)防犯教室	1	26	4	3	2									35	不審者対応など、もしものときの身の守り方を学ぶ。
(1)防災運動会	1	7	6	3	1	1	2							2	遊び感覚で、災害・避難時の身体の動かし方を学ぶ。
(1)大掃除	1	23	33	10	8	2	1	1	2					80	年の瀬の児童館の掃除を学童利用児童を中心に子どもたちで行う。
(2)入会式	1	34	3	8	8		1		1					37	新1年生の学童クラブの入会をお祝いする。
(2)お誕生日会	11	313	339	116	112	25	18							923	月毎に、おやつ時間または帰りの会でお誕生日の子をお祝いする。
(2)じどうかんもりあげたい	7	43	32	38	8	1	2	7	6					137	学童3年生が企画運営した小学生対象の遊びの取組。
(2)じどうかんもりあげたい会議	108	6	83	206	12			2	1					310	じどうかんもりあげたいの企画準備に関する取組。
(2)みんなあそび	7	194	205	69	65	14	14	2	1					564	学童担当職員やじどうかんもりあげたいが企画運営した遊びの取組。
(2)夏満喫デー	1	35	44	13	18	3	3	1						117	緑日のように遊びの場をいくつも巡る班活動。
(2)だがしやさんごっこ	1	33	38	14	20	3	4	1						113	100円の範囲で好きなおやつを選ぶごっこ遊び。
(2)遊びの達人	1	8	2	1		1								12	児童館事業休止日に予定日に学童の取組として実施
(2)ボール遊びの日	4	5	34	9	9			7	10					74	児童館事業休止日に予定日に学童の取組として実施
(2)卓球クラブ	1	2	8				2							12	児童館事業休止日に予定日に学童の取組として実施
(2)きりえクラブ	4		34											34	児童館事業休止日に予定日に学童の取組として実施
(2)卓球教室	2		13											13	児童館事業休止日に予定日に学童の取組として実施
(2)むかしあそびの日	1	4												4	児童館事業休止日に予定日に学童の取組として実施
(2)ボードゲームの日	1	13	2	3										18	児童館事業休止日に予定日に学童の取組として実施
(2)勤労感謝工作	1	36	46	16	17	3	3							121	勤労感謝の日に合わせて、おうちの方へ感謝の気持ちを込めてプレゼントを作る。
(2)1年生ドッジボール	1	18												18	1年生有志による1年生対象の遊び企画。
(2)切り絵クラブ影絵発表会	1	3						10						33	きりえクラブの活動発表の場として、冬の懇談会にて披露する。
(2)ビンゴ大会	1	23	33	10	8	2	1	2	2					81	もりあげたい企画のビンゴ大会。大掃除の後のお楽しみ会として行う。
(2)10周年Tシャツ配布	1	32	45	11	16	3	2							11	館外活動などで着るためのTシャツを10周年記念品を兼ねて作成・配布。
(3)休館中おやつ配布	1	32	45	11	16	3	2							109	休館期間中分のおやつを小学校に向いて配布した。
(2)節分おやつ	1	31	42	11	16	2	2							104	好きなおやつを子どもが選択し、恵方に向けて黙って食べる取組。
(2)実習生みんなあそび	2	8	5	2	3	2		2						22	実習生企画のみんなあそびをする。
(2)お別れ遠足	1	27	36	7	10	2	1							83	一年の締めくくりに館外での自然体験活動を行う。
(2)修了式	1	24	31	4	10	2								71	3月修了の児童を対象にしたハレの場と、お楽しみ会を行う。
(3)保護者懇談会	2													68	夏休みの予定、アンケート結果等を普段の様子と共に保護者に伝える。
(3)お弁当いらないデー	7	188	241	65	80	16	11							601	お弁当やパンを頼んで、昼食をみんなで食べる。
(3)学童クラブだより配布	12	421	552	184	215	40	32							1444	毎月の学童の行事カレンダーや連絡事項、様子を紙面で配布。
(3)メール配信	81												11770	11770	毎週土曜日におやつのお献立や連絡事項などを保護者にメールにて伝達する。
(3)はいチーズ公開	12												1392	1392	学童クラブの様子を写真でアップロードし、保護者の方へ公開・販売する。
(3)介助者会議	1												11	13	介助者、アルバイトの意識統一、業務等の確認を行う。